

# 高付加価値部品の受注への取組に 金型から部品加工までの一貫生産

難加工の要望に合わせ、取り組みを行っています。  
多品種少量の部品製造を実現するため、金型から部品加工までの一貫生産を目指しています。

## 事業取り組みの経緯

当社は、2016年熊本地震で大きな被害を受けましたが、取引先の支援や社員の協力で、復旧、復興を進めました。2018年8月にグループ補助金も活用し、社屋および工場の改築、修繕が完了しました。

被災時は、取引先へ納品が出来るよう全社員一丸となり部品製造を続けました。この時期から、難加工の受注が増え、迅速な対応が求められてきました。



200tサーボプレス機  
モーションを変えることで品質の安定した加工を実現します

## 実施内容

平成29年度ものづくり補助事業を活用してロボット溶接機2台を導入し、大手二輪メーカーなどの少量多品種の部品生産を行っています。

2019年内に、精密平面研削盤を導入予定としており、焼き入れ後の部品加工やセラミック部品加工に取り組んでいきます。取引先のニーズに合わせ、幅広く対応していきます。

## 事業取り組みの成果

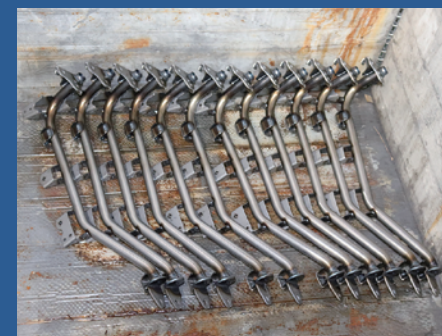
複雑形状の多品種少量製品の一貫製造が可能となりました。溶接加工で発生するスパッタなど、微粒子を取る加工や溶接のリード作業、検査作業が簡単に出来るようになり、設定工数は、全体の約20%削減し生産性が向上しました。

# よる の実現



## 補助金活用のポイント！

マシニングセンターや平面研削盤で切削を行い、プレス機や溶接に使用する金型、治具、検具を製作しています。難加工にも対応でき、自社内で一貫加工を行います。



## 求める事業パートナー及び支援策

義肢・装具製作会社の協力を得て医療・介護関連部品の製造などを計画しています。日常生活で利用できる補助装具やパラリンピックなど障害者スポーツ向けのオーダーメイドの部品製造にも挑戦していく計画です。



門型マシニングセンター  
「高速、高精度で大型部品の加工が可能です」と後継者の中山雄一朗さん

多種多様なニーズに応え、  
難加工に対応しています。  
“ものづくり”で安心、安全な社会づくりの  
貢献を目指します。

## COMPANY PROFILE

### 株式会社 ケイ・エヌ・テック

代表者名 代表取締役 中山 雅之  
設立年月 1970年3月  
所在地 〒861-8037  
熊本市東区長嶺西1丁目4番12号  
TEL 096-382-1011  
FAX 096-382-1138  
URL <https://knt-kumamoto.com/>  
資本金額 1000万円  
従業員数 34人  
業種 金属加工(プレス、溶接～バフ研磨までの一貫加工)  
二輪部品、金属金物、医療・介護関連部品、半導体部品など



代表取締役  
中山 雅之さん

平成29年度ものづくり補助事業を活用して新たに2台導入した  
自動溶接ロボット